

支配株主等に関する事項について

2025年5月19日

株式会社 東京証券取引所
代表取締役社長 殿

会社名 ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長 松田 泰秀

当社の〔親会社／親会社以外の支配株主~~／その他の関係会社~~／その他の関係会社の親会社〕である SOMPO ホールディングス株式会社及び LHP Holdings, L.P. について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりです。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）、その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等
(2025年5月19日現在)

名称	属性	議決権所有割合（％）			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
SOMPO ホールディングス株式会社	その他の関係会社	45.90	0.00	45.90	・株式会社東京証券取引所 プライム市場
LHP Holdings, L.P.	その他の関係会社	41.00	0.00	41.00	

2. 親会社等のうち、当社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由
SOMPO ホールディングス株式会社
当社株式の 45.9%を所有しており、安定株主として引き続き一定の議決権を保有する方針のため。

3. 非上場の親会社等に関する決算情報の開示の免除の理由
該当事項はありません。

4. 親会社等の企業グループにおける当社の位置付けその他の当社と親会社等との関係

当社は、その他の関係会社である SOMPO ホールディングス株式会社を中心とした企業集団（以下、SOMPO ホールディングスグループ）に属しております。同社は当社の議決権の 45.9%を保有する筆頭株主です。また、次位の株主として LHP Holdings, L.P. が当社の議決権の 41.0%を保有しています。

- ① 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やその企業グループとの取引関係や人的・資金的関係

当社は、SOMPO ホールディングス株式会社と取引を行っております。当該グループ会社と当社との取引に関しては、当社の独立性確保の観点から、肝炎当事者取引等に該当する取引を行う場合は、社内規程に則り、取引の合理性、条件の妥当性を慎重に検討した上で、取締役会の承認を得ることとしており、

取引の適法性を確保する体制を築いております。

人的関係については以下の通りであります。

(SOMPO ホールディングスグループ)

取締役の並木洋平氏につきましては、経営企画や事業開発等の業務を経験し、それら業務における高い知見・知識や、ウェルビーイング領域における事業開発経験を当社経営に活かすことを目的とし、SOMPO ホールディングス(株)と職務を兼任しております。なお、当該取締役との間に取引関係はありません。

また、当社従業員のうち、SOMPO ホールディングス(株)からの出向者はおりませんが、SOMPO ホールディングス(株)の子会社である SOMPO ひまわり生命保険(株)から 1 名受け入れており、現在主要サービスである Growbase の運営を行うヘルスケアクラウド本部で本部長代行を担っております。

(LHP Holdings, L.P.)

提出日現在において、人的関係はありません。

- ② 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、また上場会社が、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的関係、資本的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響など

(SOMPO ホールディングスグループ)

SOMPO ホールディングス株式会社は当社の議決権の 45.9%を所有しておりますが、事業活動を行ううえでの承認事項など SOMPO ホールディングスからの制約はありません。他方、当社は、内部統制管理等の標準化といった効率的な事業運営を目的として、SOMPO ホールディングスグループと一定の協力関係を構築しております。また、事業領域は異なっていますが、SOMPO ホールディングスグループにおけるヘルスケア事業開発部から得られる知見や示唆は当社において有益なものも存在するため、かかる情報を活用しております。

このような中、当社の取締役のうち並木洋平氏が、SOMPO ホールディングス(株)と職務を兼任しており、SOMPO ホールディングスグループとの間で効率的な情報交換を行う役割を果たしております。また、当該兼任により、当人を通じて SOMPO ホールディングスグループの関係会社管理に関する方針が当社の経営方針の決定に影響を及ぼし得る可能性があります。当該兼任は、むしろ積極的に当社の経営方針を SOMPO ホールディングスグループに伝達し、SOMPO ホールディングスグループが当社の経営に影響を及ぼすことを未然に防げる状況を確保することを企図しております。

2025 年 3 月期において、その他の関係会社である SOMPO ホールディングスグループと営業取引（関連当事者取引）を行っておりますが、それぞれの取引につき、取引の合理性（事業上の必要性）等を慎重に検討した上で、取締役会の承認を得ており、取引の適正性を確保する体制を築いております。また、関連当事者取引については、関連当事者取引管理規程を整備し、当社の取締役会の決議を得ております。

(LHP Holdings, L.P.)

LHP Holdings, L.P. は当社の議決権の 41.0%を所有しておりますが、事業活動を行ううえでの承認事項などの制約はありません。

- ③ その他関係会社の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的関係、資本関係などの面から受ける経営・事業活動への影響などがある中における、親会社からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

(SOMPO ホールディングスグループ)

SOMPO ホールディングスグループは、当社と同じヘルスケア領域の事業を行っておりますが、提出日現在において競合するサービス及び事業はないため、明確な事業の棲み分けがなされており、SOMPO ホールディングスグループから当社の自由な事業活動を阻害される状況にはないと考えております。

また、②に記載の通り、当社の取締役の加納昌明が SOMPO ホールディングス(株)と職務を兼任しており

ますが、これはヘルスケア業界における高い知見及び経営全般に関する経験を当社の経営体制強化に活かすことを目的としております。

(LHP Holdings, L.P.)

LHP Holdings, L.P. は、提出日現在において競合するサービス及び事業はないため、明確な事業の棲み分けがなされており、LHP Holdings, L.P. から当社の自由な事業活動を阻害される状況にはないと考えております。

また、上場後は支配株主等で無くなる予定です。

④ その他の関係会社からの一定の独立性の確保の状況

当社は、その他の関係会社（SOMPO ホールディングス）の企業グループとは適切な協力関係を保ちながら事業展開する方針であります。その他の関係会社の企業グループとの事業の棲分けがなされており、親会社兼任者の就任状況は、独自の経営判断を妨げるほどのものではなく、一定の独立性が確保されていると認識しております。

5. 支配株主等との取引に関する事項

種類	会社等の名称	取引の内容	2024年3月期	科目	2025年3月期
			単位：千円		単位：千円
その他の関係会社	SOMPO ホールディングス(株)	立替交通費	—	未収入金	—
		システム費用	2,267	前払費用	2,307
		サービス売上 (NW 健診)	2,509	売掛金	2,762
その他の関係会社の子会社	損害保険ジャパン(株)	サービス売上 (NW 健診)	237,164	売掛金	233,109
		サービス売上 (データ化)	—	—	230
		出向者給与	2,400	—	—
	損保ジャパン診療所 (損害保険ジャパン)	サービス仕入 (NW 健診)	9,250	—	7,560
	SOMPO ヘルスサポート(株)	サービス売上 (Growbase)	128,825	売掛金 前受収益	149,866
		サービス売上 (NW 健診)	2,393	売掛金	2,622
		紹介手数料収入	—	—	11
		紹介手数料 (NW 健診)	2,380	未払金	2,546
	SOMPO ひまわり生命保険(株)	サービス売上 (NW 健診)	25,251	売掛金	26,111
		紹介手数料 (Growbase)	—	—	126
		出向者給与等	—	—	8,539
	SOMPO ケア(株)	サービス売上 (BPO)	28,850	売掛金 未収入金	29,316
		セミナー集客協力収入	—	—	150

	SOMPO リスクマネジメント(株)	サービス売上 (NW 健診)	3,306	売掛金	3,580
	(株)プライムアシスタンス	サービス売上 (NW 健診)	3,534	売掛金	4,888
	SOMPO ワランティ(株)	サービス売上 (NW 健診)	652	売掛金	613
	SOMPO コーポレートサービス (株)	サービス売上 (NW 健診)	3,373	—	3,307
	SOMPO Light Vortex(株)	サービス売上 (NW 健診)	210	—	194
	SOMPO アセットマネジメント (株)	サービス売上 (NW 健診)	1,413	—	1,399
	SOMPO チャレンジド(株)	サービス売上 (NW 健診)	1,392	—	1,875
	SOMPO インスティテュート・ プラス(株)	サービス売上 (NW 健診)	109	—	150

6. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社が、SOMPO ホールディングスグループとの取引を行う場合には、新規取引開始時及び既存取引の継続時も含め、少数株主保護の観点から、取引条件の妥当性、当該取引の合理性等を慎重に検討した上で行うこととしており、取引の妥当性を確保する体制を築き運用するとともに、取引実行後においては監査役監査において、取引の検討内容の妥当性を確認しております。

以 上